



太宰府中学校を担う！

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、一昨年は中止、昨年は演目を大幅に縮小した『太中スポーツフェスタ』に変更となり無観客開催だった体育祭が、今年度は午前中のみとはいえ本格的に開催され、短い時間でも保護者の皆さまにみんなの頑張りを観ていただくことができたことを嬉しく思います。

昨年の太中スポーツフェスタと今年の体育祭の大きな違いは、ブロックパフォーマンスが行われたことではないでしょうか。2 年間のブランクとは言っても、3 年生さえ見たことも聞いたこともない状態で始めたブロックパフォーマンスの練習は、誰もが手探り状態で、何度も大きな壁にぶつかる様子が見受けられました。そんな中、3 年生の先輩たちの指示に従うだけでなく、自分たちから率先して声を出し、時には 1 年生に教えるなどして、3 年生の先輩におけるフォロワーとしての役割を立派に果たしている皆さんの姿に、昨年までとは違った逞しさを感じることができました。

さて、体育祭が終わって、3 年生は自分自身の進路獲得に向けて、個人の目標に向かって歩みだしています。つまり、太宰府中学校全体を支える役割のバトンは、すでに 2 年生の皆さんへと渡されているのです。これからの学校生活全般において、2 年生の全員が学校のリーダーとしての自覚をもった言動ができるようになってほしいと思います。

タブレットを使った学習

学校教育支援事業の一環として、5 月 24 日（火）の午前中に九州国立博物館へ行ってきました。当日は真夏日を超える暑さではありましたが、全員が無事に活動を終えることができたことが何よりだったと思っています。

九州国立博物館では、平常展の見学と野外散策ツアーに参加し、平常展ではお気に入りの文化財を探して、タブレットに記録する活動を行いました。短い時間ではありましたが、タブレットを使うことで、手書きよりも多くの文化財を記録することができたため、午後からのレポート作成もスムーズに行えていました。

今後も、様々な場面でタブレットを使用した学習活動が行われることが予想されます。場面に応じた使い方を会得して、今回のような効率の良い学習活動ができるようになりましょう。



インターネットの利便性と危険性

5 月 25 日（水）の道徳で、インターネット上の『情報の記録性と公開性の重大さ』について学習しました。

学校でもタブレットを使った学習活動を行っているように、皆さんの周りにはインターネットというツールが身近に存在しています。先日の校外活動でも体験したように、インターネットやそれに伴う機器は上手に活用すればとても便利なものです。しかし、便利さの裏に潜む危険性を知っていないと、思わぬ事件や犯罪に巻き込まれる可能性があります。また、皆さんの中でインターネット上での友達とのトラブルが、毎年のように起きているのも事実です。

スマートフォンやタブレットから何気なく発信した情報であっても、インターネット上に公開してしまえば消すことは不可能です。そして、一度インターネット上に公開された情報は、何年経っても記録されつづけるということをしっかり認識して、正しく安全に使えるようになってください。



中間考査に向けて

6 月 10 日（金）には前期中間考査が行われます。2 週間前に当たる、5 月 27 日（金）に中間考査に向けての学習計画を立てましたし、その日から家庭学習の課題も試験勉強になりましたが、計画通りに学習を進めることができますか？

試験範囲のプリントには、各教科の先生から学習のポイントやアドバイスが書かれています。また、教科で使用しているワークやプリントは何よりの教材ですから、何度も繰り返して学習することで学習内容を習得することができます。以前の自分より、少しでも成長したと思える結果が出せるような学習をしてほしいと思います。

保護者のみなさまへ

先日は、体育祭の参観へお越しいただき、ありがとうございます。

今回の体育祭は分散をお願いしての参観であったため、個人競技においてはお子様の雄姿をお見せすることが叶いませんでしたが、2 年生の学年競遊だけでも子どもたちの頑張りを観ていただくことができましたことを嬉しく存じます。また、保護者の皆様の声援を受けて見せる子どもたちの笑顔が、何より印象的な体育祭でした。

6 月には、授業参観が予定されています。新型コロナ感染拡大予防のため、ご不自由をおかけすることも多分にございますが、保護者の皆様のご理解とご協力、そして多くの参観をお願いいたします。